

貯金担保自動貸付

1. 概要
2. 利用条件
3. 仕組み
4. 利用方法
5. 金利
6. メリット・デメリット
7. 注意事項
8. 必要書類
9. 担保の種類
10. 各種リンク

貯金担保自動貸付について知りたい方のために、
必要な情報をまとめてご紹介



貯金担保自動貸付とは？

定期貯金や定額貯金を担保として、貸付を受けられるサービスのこと。通常貯金の残高を超える払戻しの請求があった際、その不足分が自動的に貸し付けられる。

主に、急な出費の対応や口座残高不足の補填などの目的で利用されています！



自分の貯金を担保にすれば
郵便局でお金を借りることができる！



担保

担保定額貯金

担保定期貯金

のいずれか



貸付上限額

定期預金、定額貯金に預けている額の**90%以内**
総合口座1口座につき**300万円まで**



貸付回数

無制限



貸付期間

貸付日から**2年**

(担保になっている貯金が2年以内に満期を迎えるなら満期日が貸付期限)



金利

担保

定額貯金

返済時の約定金利 **+0.25%**

定期貯金

預入時の約定金利 **+0.5%**



対象者

ゆうちょ銀行に**貯金**または
国債を預け入れている人

利用に条件はある？

貯金担保自動貸付けは、
預入れによる担保を設定することが条件

返済できない場合は、
担保で弁済することになります。



貯金担保自動貸付けが利用可能か わかるチャート

Q1

ゆうちょ銀行の**担保定額貯金**もしくは
担保定期貯金がある



はい

いいえ

利用不可

Q2

融資希望額は**300万円未満**である

はい

いいえ

利用不可

利用可能

貯金担保自動貸付は預金口座の残高を担保にして、自動的に融資を受ける仕組みです。

貯金担保自動貸付で融資を受けるには、まず貯金口座の開設が必要になります。

貯金口座の設定



口座の開設が必要になり、
一定の預金も必要

自動融資の発動



預金口座の残高が不足している
場合、自動的に貸付が行われる

貸付金利



通常は一般的な無担保貸付よりも
低い金利が適用される

返済方法



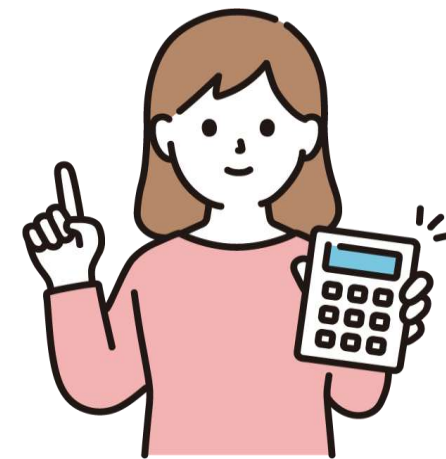
自動融資された金額は、
次回の預金が入金された時に
自動的に返済される

口座内の残高が不足している場合、自動的に貸付が行われ返済も入金時に自動的に行われます。

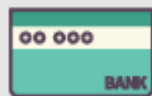
貯金担保自動貸付の金利は無担保貸付と比べて低金利になっています。

貯金担保自動貸付	無担保貸付
担保定額貯金：返済時の約定利率 + 0.25%	最大約18.00%
担保定期貯金：預入時の約定利率 + 0.5%	

ゆうちょ銀行の口座を持っていて、低金利で借入したい方におすすめの借入方法です。



STEP 1 口座開設と申し込み



STEP 2 預金の確保



STEP 3 残高不足の発生



STEP 4 自動貸付の実行



STEP 5 貸付金利の計算



STEP 6 返済



STEP 7 状況確認と管理



① 金融機関で貯金口座を開設

貯金担保自動貸付サービスを利用するために、金融機関で申し込み手続きを行う

② 貯金口座に一定額の預金を積み立て

この預金が担保として使用される

③ 口座からの支払いが発生

口座残高が引き落とし額を下回る場合、残高不足が発生

④ 預金を担保にして自動的に融資が行われる

引き落としや支払いが滞ることなく完了

⑤ 融資された金額に対して所定の金利が適用される

金利は通常、一般的な無担保貸付よりも低い

⑥ 次回の預金が入金される(例：給料の振り込み)

入金された金額から、自動的に融資分が返済

返済後の残額は通常の口座残高として利用可能

⑦ 定期的に融資・返済の状況を確認

計画的に貯金担保自動貸付を利用し、金利負担を最小限に抑えるよう管理する

貯金担保自動貸付の金利は定額貯金か定期貯金か、
貯金期間はどれぐらいかによって適用される金利が異なります。
金利体系は複雑であるため、ゆうちょ銀行の公式発表を基にわかりやすく以下の表にまとめました。

約定金利一覧 ※2024年07月現在

期間	定額貯金 ※返済が現在の場合	定期貯金 ※預入が現在の場合
6ヶ月未満		年0.525% 0.025% + 0.500%
6ヶ月（6ヶ月以上1年未満）	年0.273% 0.023% + 0.250%	年0.525% 0.025% + 0.500%
1年以上～3年未満	年0.273% 0.023% + 0.250%	年0.525% 0.025% + 0.500%
3年	年0.360% 0.110% + 0.250%	年0.650% 0.150% + 0.500%
4年	年0.360% 0.110% + 0.250%	年0.650% 0.150% + 0.500%
5年	年0.360% 0.110% + 0.250%	年0.700% 0.200% + 0.500%

メリット・デメリット

貯金担保自動貸付は利便性が高い分、
メリットとデメリットがはっきりしているサービスです。
そのメリットとデメリットを図解でわかりやすくお伝えします。

メリット1: 低金利

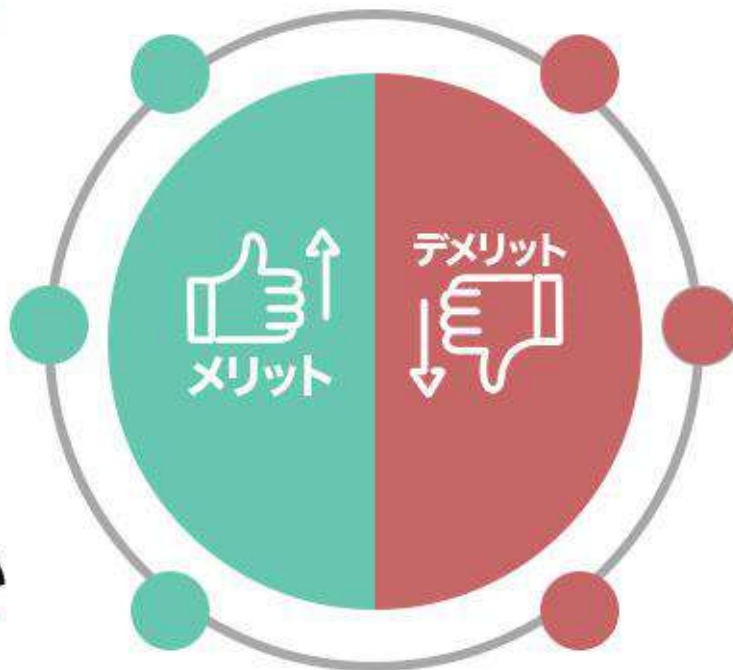
一般的なカードローンよりも
低金利で借入できます。

メリット2: 迅速な借入

通常貯金が残高不足の場合
自動的に貸付が行われるため
必要な時に1000円から借りれる。

メリット3: 返済自由度が高い

期間内なら通常貯金に
入金するだけで返済可能。



デメリット1: 対象が限られる

ゆうちょ銀行の定額・定期貯金を
利用している人のみが対象。
利用していない場合は対象外となる。

デメリット2: 低い限度額

限度額は預入額の90%までのため、
希望借入額が大きい場合は
足りない可能性がある。

デメリット3: 解約リスク

期間内に自動貸付を返済できないと
定期(定額)の預入金から相殺される。
相殺できないと解約となる。

7

注意事項

借入額の上限は

担保にしている貯金額の**90%**以上
または
300万円以上

です

満期を迎えると担保が
なくなってしまうので
注意！

借入額の**上限**に注意

貯金額

100万円

借入額

50万円

OK



貯金額の90%以内



最大300万円



貯金額

500万円

借入額

490万円



貯金額の90%以内



最大300万円

貯金額

100万円

借入額

95万円

NG



貯金額の90%以内



最大300万円



どんな時にバレる？

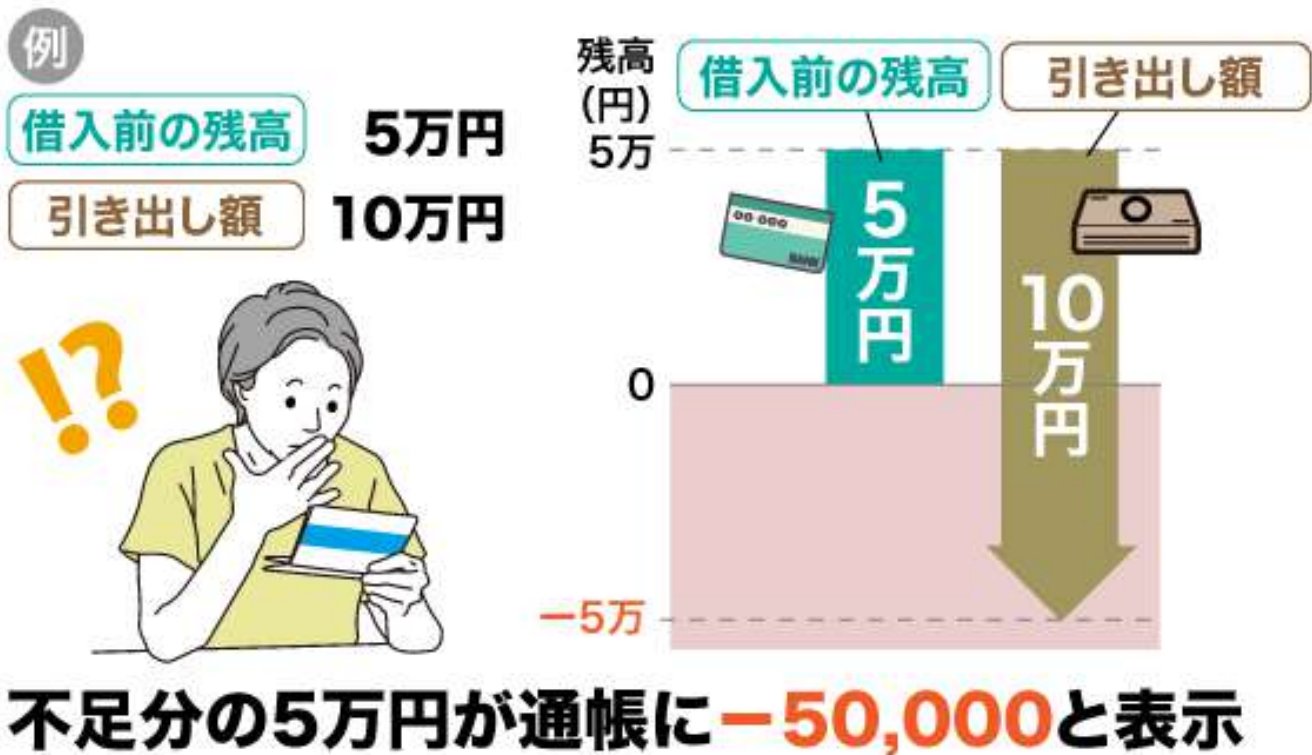
通常貯金の残高以上の借入額だった場合



口座の残高に**マイナス**で表示

バレずに借りたい場合は
通帳の中身を見られないように
管理しておくことが大切です。

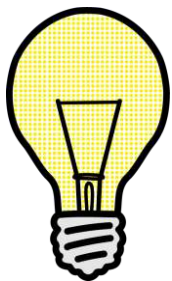
家族に**バレる**可能性がある



貯金担保自動貸付の担保の種類

貯金担保自動貸付には、担保として選ぶものに
定額貯金と**定期貯金**の2種類があります。

具体的に
何が違うの？



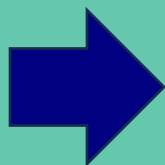
つまり・・・
貯金担保自動貸付は
担保によって
適用金利が変わる！

	定額貯金	定期貯金
特徴	6か月の据置期間を過ぎると、 いつでも払戻し可能。 最長10年間預けておくことができる	満期を迎えると、 自動的に預入が継続される。 まとまったお金を一定期間預けるのに 適している
預入期間	6ヶ月以上10年以内で 自由に設定可能	1か月、3か月、6か月、1年、2年、 3年、4年または5年 (1か月ものは担保定期貯金を除く)
貯金担保自動貸付で 適用される金利	返済時の約定金利 (%) +0.25%	預入時の約定金利 (%) +0.5%

必要書類

以下3点を用意しましょう。

- ・ 総合口座通帳
- ・ お届け印
- ・ **本人確認書類**



顔写真あり
(1点のみ)

運転免許証
運転経歴証明書
(平成24年4月1日以降交付のもの)
マイナンバーカード
旅券(パスポート)・乗員手帳
在留カード
療育手帳
戦傷病者手帳
精神障害者保健福祉手帳
身体障害者手帳

顔写真なし
(2点必要)

各種保険証
国民年金手帳
児童扶養手当証書
母子健康手帳(母および子に限る)
公共料金の領収証書

代理人に手続きを委任される場合は、**別途委任状**が必要です(貸付けに限る)。

不安な方は気軽に相談してみましょう！



- 各種リンク（ゆうちょ銀行公式サイト）

- ↳ 「[貯金担保自動貸付け](#)」
- ↳ 「[貯金担保自動貸付け（お手続きのご案内）](#)」
- ↳ 「[貯金担保自動貸付けに関するよくある質問](#)」

- 問い合わせ先

ゆうちょコールセンター

電話	0120-108-420（通話料無料） ※海外からのご利用の場合 +81-50-3850-7788 （通話料有料。日本語でご案内いたします） ※ご利用の際は、発信者番号を通知してください。 （電話機が非通知設定の方は、上記の電話番号の最初に186を付けてお掛けください）
受付時間	平日 9：00～19：00 土・日・休日・12月31日 9：00～17：00 （1月1日～1月3日・5月3日～5月5日は、ご利用いただけません）

当資料はお金を借りる方法を紹介する記事の、貯金担保自動貸付に関する箇所をより詳しく解説する目的で作成しています。

記事：<https://011330.jp/borrow-money.html>